婦人と新社會

山田わか主筆

四月號

人口問題

家庭改造のプログラム

女性の歴史

四谷婦人會に附て

我が議會政治の破産

公民教育

感ずるまゝ

―編輯の後―

昭和四年四月一日發行

第百○九號

毎月一回一日發行

昭和四年三月二十三日印刷納本

東京 婦人と新社會發行

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

人口問題

今日の文明國の凡ては、人口が増加するように刺戟を與ふべきか、又は、制限を奬勵すべきかに迷つてゐる。或ひは、又、移民は奬勵していゝか惡いか、國内移住はわざはいであるか幸福であるかさへもハッキリしてゐない。

にも拘らず、一部の論者は、これ等の問題に對して絶對に答へられるものゝように考へてゐる。生活狀態の差など云ふことも全く忘れられてゐるようである。

たとへば、フランスに於ては、人口を制限することが國民道德となつてゐた。從つて、國民はこぞつてこれを實行した。そして、それは國民の生活標準を高くしようとする動機から來てゐる。米國ニューイングランドに於てもさう云ふことが一層烈しく行はれた。

併し、さう云ふ人口制限論に對し多くの反對論が出た。フランスが人口減退に惱んでゐることなどが擧げられてゐる。そして、人口制減は國力を弱くし、國家滅亡の第一着だとさへ力說されてゐる。

その結果、議論は紛擾するばかりである。けれども、こゝに一つ確かな事實が殘つてゐる。そして、それは人口制限を行はふとする國の國民道德は幼稚な常識に屬する道德である。

それから目前のことを直接手段で解決しようとすることは多くの場合、結果は見當違ひの方へ行つてしまつて、禍を生むことになる。國家百年の計と云ふ、この百年と云ふことを忘れてはならないと思ふ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

家庭改造のプログラム

家庭改造のプログラムは、今日の家庭は過渡期にあると云ふ考へから出立しなければなりません。最近まで、否、今日に至るも猶一般の家庭は主婦の使命乃至價値を認めない家長制度的タイプであります。この家長的タイプは或る時代には確かにそれで何等の不都合はなかつた。併し、近年になつてから民主々義的な觀念の發達と共に、家庭も亦民主々義的な考への上に置かなければならぬと云ふ運動が起つて來ました。

家長的タイプの家庭に於ては父であり夫である男子が唯一の權威者であつて、そして、一家庭を構成してゐる共同の要素即ち母、妻及び子供は全然從屬の位置に居ります。

そこで、新運動の主張によれば、否、新時代の要求によれば、父も母も夫も妻も平等であると云ふ觀念の上に家庭は置かれねばならぬと云ふのです。勿論、さう云ふ觀念の上に建設されてある家庭は今日に於てもぼつ〳〵見受けられますし、そして、又、そう云ふタイプの家庭の數は速やかに增加しつゝあるのは事實です。

さう云ふ家庭に於ては、家族の各員の權利が尊重され、家族全體の心持ちがカッチリ合致してゐます。そして、その合致は、家長的タイプの家庭が家長に對する恐怖や權威に服從しての一致とは異り、愛情によつて一致してゐるのです。

○

舊い型の家庭から新らしい型の家庭への變遷期には必ず多くの混雜と不安が醸されます。古い習慣が新らしい習慣にとつてかはられた暫くの間は必ず不安定であると同じように。

故に、今日の家庭の不安定や不滿の狀態は當然の過程であると云はなければなりません。そしてこの不安の狀態は各人が努力して、民主的な牽固な幸福な家庭生活を實現するいはゞ準備であるのです。

勿論、さう云ふ健全で幸福な家庭を造るプログラムを實行に移すことは容易ではありません。で、多くの事實が強く次の結論を明らかにしてゐます。即ち、家庭には先づ第一に宗敎的の空氣が無くてはなりません。宗敎上の土臺が必要なのです。

それは倫理的の基礎で充分であるかも知れませんが、併し、本當の倫理的家庭生活は結局眞面目

な宗教的人生觀に立脚してゐます。そこから犧牲の精神が生れてゐます。そして、この犧牲の精神が無ければ家庭は成立致しません。

○

いつの時代に於ても家庭は各人のために必要でありましたが、現代人のためには特に必要です。個人を社會化する最善な學校は家庭であります。もし、子供が彼の家庭生活から倫理觀念を獲得して置かなかつたならば、彼は永久に健全な倫理觀念を得る機會を失つてしまいます。

もし、子供が彼の家庭生活に於て、法律とは何であるか？　云ひかへれば、個人と國家との關係に對する適當な理想を學んで置かなかつたならば、彼は非社會的な人間になる恐れがあります。そして、それは國家にとつても子供にとつても最大不幸事です。實に、子供は家庭に於て、人生に必要な根本觀念を、即ち個人と國家との關係、權威、從順、忠節、その他凡ての德性と云ふものゝ意義を學ぶのです。

故に、家庭の主もなる目的は、次代を優秀にするにあつて、「家庭は神の傑作である」と云つた學者の言葉は至言です。

有史以來、家庭は何年も〳〵經積して來てゐます。實に、如何なる時代に於ても。家庭から放つ光りは何物にも要らされることは出來ませんでした。

○

社會進步と云ふものは、たとへて云ふと、昨年植へた樹木が、世話よろしきを得て、蕾を持ち花を開くようなものです。

家庭生活の活力を保護するものは愛情です。愛情の無い處には本當の意味の家庭はない。家庭のない處には社會はありません。なぜなら、家庭が社會の單位でありますから。

生命の無い處には生活は無く、光りの無い處には進步はない。そして、その生命は親から子に代々傳へられるもの、光りは時代から時代へ傳へられるもの、そして、その生命と光りを保存し保護するものは家庭であります。

アメリカには、今、ほゞ九百人の社會學者がありますが、これ等の專門家の意見が等しく、家庭が社會の單位であること、人類の進步は健全な家庭の建設であることを主張してゐます。

人間に與へられた家庭と云ふ此の機關を利用するとしないとは各個人の自由でありますが、併し、

これを利用しないことは個人の損失であるのみならず、人類全體の損失であるに反して、これを利用することによつて私共は進歩の潮流にさほさすことになります。

○

西洋の諺に『よき葡萄酒は廣告を要さぬ』とありますが、併し、如何なるよきものも、これを一般にひろめるにはやはり宣傳と廣告を要すると云ふことは今日に於ては事實です。

家庭生活の必要、且つ、有益なることも、既でにこれを體驗してゐる人に對しては云ふの必要がありませんが、併し、まだ經驗してゐない若い人達に對しては大いに宣傳と廣告を必要とします。

第三章　女性の歴史

前述の如き元始的な社會から小アジア、エジプト、バビロンのような偉大なる東洋の帝國が現れ、こゝに產出力の崇拜即ち多產を讃美すること、及び、女性の高い位置を意味する偉大なる母神が見出される。

今より三千年ばかり前の頃、バビロン、シリヤ、エジプトなどは農業生活を基礎に、それまでには曾て無かつたような廣い、より高い文化を創造し、立派な帝國を建設した。そして、それ等の國の各々はこれ〳〵の宗教をもつてゐ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

たが、そして、その名もいろ〳〵であつたが、要するに、豐饒及び多産の最高な女神として全能なる女性の力を崇拜するように教へてゐた。

　エジプトに於てはイシスと云ふ女神が全勢力を持つてゐた。イシスはオーシリスと云ふ男神の妻であつたが、後には夫よりも偉大なる權力を持つようになつた。なぜなら、イシスは天に於ける女王、地に於ける母となつてしまつたから。或る古い碑銘に次のような文字が見出される。

「私はイシスである。凡ての國の女王は私である。人類のために私が法律を造つた。そして、誰にも變更出來ない處のものを命令した。大空の大犬座を支配するのも私である。私は太陽及び月の歩む道も規定した。私は海の働きを發見した。私は正義を偉大なるものと爲した。私は男女を結び付けた。私は新らしく生れる子供を女性の手に授けた。兩親は子供に愛されるべく私は命令した。私は食人者を撲滅した。私は暴君の支配を倒した。私は女性が男性に愛されるようにした。私は正義と云ふものを金銀よりも有力にした。私は叉徳と惡徳を本能によつて人類が區別し得るようにした。」と。

　一言で云へば、豐饒の母、女性の原理であるイシスは多くの小さい神々の性質を自分にそなへて居り、そして、文明世界を自分の手のうちに取り入れてしまつた。故に、これは、世の中をゆたかにする者として女性を凡ての人類が崇拜すべきだと云ふことを意味する。

　凡てのうちで最も注意を要するものは世界で最も古い法典、バビロンの王様がつくつた法典のうちに現れてゐる優秀な婦人の位置である。この古い法典は、それが婦人に法律上獨立の位

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

置を與へてゐる點に於て昔の外の國の法律とは違つてゐる。結婚はやはり賣買の杉式ではあつたが、併し、それが一生を共にしようとする契約でもあつた。そして、勿論、一夫一婦制ではあつたが、併し、子供を生めない妻は彼女の未婚の女中を子供を生ませるために夫に與へねばならなかつた。が、その女中はどこまでも女中の位置でもし子供を生んだ後主婦に對して無禮なことがあればきびしい罰を加へることが出來た。

それから又もし妻が子供を生むことも出來ず且つ女中を夫に與へることを抗むならば夫は妾を持つてもよかつた。けれども、女中を與へる以上は妾を抗むことが出來た。それから女中は妻の權限内にあるが妾はさうは行かない。妾は全然本妻の干渉を受けることなく、全く自由な身の上であり、生んだ子供は正出兒であり、そして、離婚は本妻の場合ひと同じ手續きを要した。妻の財産は一生涯確實に彼女のものであつた。

が、それから後の昔のギリシャに於ては婦人の位置は徐々に低下して行つた。アゼンに於ては婦人は奴隷になつてしまつてゐた。アゼンの劇殊にユーリピデスの劇が此の事實を證明してゐる。

そして、この事實は大部分男子の興味であつた道理の生れと哲學の起りに原因すると云はれてゐる。その頃の婦人はもはや産出力の蓄積所としての崇拜を受けることは無くなつてゐた。男子が彼等自身の精神的創造力をより多く尊重するようになつたから。

スパルタに於ては婦人は優生學的な理想に及び軍人と國家の下僕を生殖する仕事に從事させられてゐた。

ローマの歴史に於ては、それに反して、婦人の法律上の位置が徐々と進化したことによつて婦人が大なる自由を得つゝあつたのを見る。ローマの主婦はしば／＼偉大なる人格を發達させることが出來た。たとへば、グラキーの母コネリヤの如き、シーザーを取り卷いてゐた婦人、二人のアグリパナスの如き。（つゞく）

四谷婦人會に附て

雜誌『婦人の友』から四谷婦人會の成立、仕事、及び現在の狀態に付て書くようにと依賴を受けました。書いて見ると既でに本誌に書いたことゝ重複する處もありますが併しその後の婦人會の動靜も可なり現れましたので其の全部を本誌愛讀者の方達にも見て頂くことに致しました。

『創世記』第一章第一節には『はじめに神天地を創造りたまへり』とあつて、そして、二節では神が天地をつくつた過程を述べて『地は定形なく曠空くして黑暗淵の面になり、神の靈、水の面を覆ひたりき』とあり、續いて『神、光あれと言ひたまひければ光ありき』と書いてあります。

又、進化論者の說によると、太陽系は單なる火雲であつたが、火のようなその熱がだん／＼さめて星となつた、卽ち、この天地が出來た、そして、程よい溫度となつた時に始めていろ／＼の生物が棲息するようになつた、とあります。

要するに、創世記の物語も進化論者の說も、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ものは出來る時が來て出來たと云ふことを説明してゐると私は考へます。そして、四谷婦人會も亦出來る時が來て出來上がつたのでありました。

手近かに婦人會が欲しい。婦人同志の親睦を計ると同時に主婦達の意志をまとめて、お互ひの向上にも貢したい、善い仕事もしたいと云ふ希望の火雲はあちこちから立ち登つて區內に低迷して居たのでした。

そして、この、空漠としてゐた氣運をまとめて盛大なる四谷婦人會の基礎をかためた方は前四谷區長杉田安靜氏でありました。

勿論、區內の二三有志婦人と御相談の上ではありましたが、區長の名に於て、區內のあらゆる方面の婦人達に招集狀が發せられたのでした。『時勢にかんがみて區の婦人會を創立したい。附てはとくと御協議致したく、區役所樓上に御參集ありたい』と云ふような意味の文面でした。

その招集狀に應じて喜んで其處に參集した婦人達は八十人ばかりでありました。純粹の奧さんもあれば、職業婦人もあれば、教育家もあるし、婦人運動者も加はつてゐて、文字通りあらゆる方面の婦人達でありました。そして、滿場一致、區長の企てに贊意を表し、且つ、婦人會創立のために協力を惜しまないことを誓ふのでした。

今でも私はさう思つてゐるのですが、もし、これが區長の名に於てゞなく、外の一婦人の名に於ての招集狀であるならば、とうていかくの如くに多方面の婦人を集めることは出來なかつたであらうことを。

それから、約十回も區役所樓上に會合をかさねてゐるうちに、準備は着々と進んで行きまし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

た。いよ／＼會員募集と云ふ段どりになりました。そして、それは、創立委員達が各自の町内をかん誘して歩くと云ふことになりました。女中や書生をお歩かせになつた奥さん達も――小さいお子さんを抱へて御ゐでになるために――ありましたが、多くは御自分でお歩きになつたようです。私は大和俊子氏と同町内であるのを幸ひに二人で――二人の暇の許す限り――町内を勸誘して歩きました。

かくして、創立委員達が持ちよつた第一回募集の會員の數は一千六百十九名でありました。區長を始め創立委員達は歡呼の聲を思はず擧げるのでした。

いよ／＼創立總會と云ふことになりました。そして、創立總會費は殆んど全部創立委員達の寄附でした。最高三十圓最低一圓で六百四十五圓あつまり、賑々しく總會は昭和三年六月二十四日に開催されました。

出席會員約五百名、會則を一括しての議題は滿場一致可決、會則第九條により四谷區長杉田安靜氏會長席に就き挨拶を述べ、來賓諸氏の祝辭、會員總代の答辭あり、次に、來會者に茶菓を供する間に副會長選擧に入り、竹內茂代氏山田わかが當選したのでしたが、この投票行使は恐らく生れて始めての人が大部分であつたにも拘らず、それは靜かにしかも整然と行使されたのでした。

〇

創立總會が目出度すんだ四五日後に創立委員達は區役所樓上に最後の創立委員會を開き、「婦人會創立費寄附者名」の發表、「收支決算」の報告、創立費寄附金の殘餘及び將來の寄附金は會の基本金に繰入れることを決議し、これをもつて創立委員會は解散となり、つゞいて役員選定

の方法を會議に諮り滿場一致會長の指名によることゝし、直ちに、十八人の常任幹事、五十五名の幹事、八十一名の評議員が選定されました。

かくして、いよ／＼會は如何なる方面に仕事の手を伸して行くべきかと云ふ處まで進んでまいりました。各役員からの希望事業は無數に提案されましたが、それが適宜に取捨され、豫算は編成されました。

そして、婦人會の一番最初の仕事は警察署よりの申出により、各町に開かれる「疫痢豫防のお話」を後援したことでした。それから、九月一日を記念すべく、區内三ケ所に一齊に「講演と映畫の會」を開催しました。つゞいて、幹部協議の結果、毎月二回づゝ各町の幹事が中心となりその周圍の婦人達を誘ひあつめて講演會と云ふよりはむしろ談話會と云ふより親しみある會合をしようと云ふことになりました。そして、今日までの處では多くの場合ひ、當番幹事が自分の住宅を開放し、御主人を始めとし下女下男に至るまで斡旋者となり、和氣あい／＼裡に談話會は續けられて居ります。講師と云ふよりはむしろ話題提供者は其の會の中心となつて居られる當番幹事の要求に應じて幹部から誰でも出席致しますし、又、都合によつては外から講師を招聘することもあつて、こうして、あまり費用をかけずに出來るだけ多くの婦人達と知識の交換やら意志の疏通やら從つて親睦を計り、全區婦人の意志の一致を目的として進みつゝあります。

會員相互の親睦並びに修養向上と云ふことの外に聊かなりとも區の幸福のために資する處あらうとして、區長を始め四谷在住有志婦人の意志の結晶の結果生れた婦人會は、區内の惱みある人達に對して無關心で居ることは出來ないと

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

あつて身の上相談所を設置し、事務所を當分のうち區役所內に置き何事に拘らず相談に來られた方は係員が問題によりそれ〴〵の擔任者――幹部の人々――へ振り向けることに致しました。そして、それは、區の母であり姉である心持ちを働かせたいと云ふ氣持ちから出立して居りますが、此の氣持ちは直ちに　區內に存在する唯一の社會事業機關「二葉保育園」に向つて行きました。

花柳地を三ヶ所と貧民窟を三ヶ所持つてゐて學校は小學校以上のものは一つもない四谷區に過去三十年の久しい間不幸な隣人のために不遇な母と子のために不斷の熱誠をもつて力を盡して居られる、區のためには貴い此の二葉保育園が元町本園の方を改築擴張せられるのにその費用に尙數千圓の不足ありと聞いて四谷婦人會は此の貴き社會事業機關の多年の御努力に對して尊敬と感謝の念を表するために、日本青年館に「映畫と舞踊の會」を催し其の純益の全部を同園へ提供致しました。

區の母としての意識を濃厚に持つてゐる婦人會は區の子供のこと及び區民の下ずみになつて働いてゐる人々に對して無關心では居られません。故に、子供のために暮にはクリスマスの會（これは小さいものでしたが）新年には全區の子供を對照として大々的の子供の會を催し、貧のために問題を起した子供の家を訪問し、そして、區役所と學校の小使さん全部と郵便集配人の全部に御歳暮を送りました。今年の暮には其の範圍をズツト廣げて送りたいと云ふ希望を幹部一同は持つて居ります。

○

會員相互の親睦、修養、向上と云ふことの外に、母心を基礎として區の幸福のために資する

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

處あらうとする、他の言葉をもつて云へば、現代に最も必要な社會事業に手を染めて行かうとする此の婦人會が非難される乃至反對される理由は一分一厘も無い筈ですが、併し、實際にはさう云ふことがあるから全く此の世の中は不思議なものです。

と云ふのは、四谷には、遊廓と貧民窟と云ふ有名物の外に醜且つ露骨極はまる政爭と云ふ有名物が存在してゐます。そして、政治的には全然無色な婦人會を色眼鏡をもつてにらみ、婦人會を傷けようとして副會長の位置を與へられた竹內氏と私にあらぬ事實をねつ造して惡名を附しそれだけではあき足らず、いよ〳〵婦人會倒壞を企て、その第一着手として、婦人會々長であられる四谷區長杉田安靜氏の突然の轉任が昨年の十一月中旬に實現しました。本當に寢耳に水のように轉任を命ぜられたのでした。四谷區長でなければ四谷婦人會長で居られるわけはないので、そうするまでの或る向きの陋劣卑劣な策動は實にすさまじいものであつたのです。

併しながら、此の文の始めにも云つて置いた通り、生れるべき理由があり、その機が熟して生れた四谷婦人會です。會長を奪はれたから倒れると云ふような基礎薄弱な性質のものではありません。反對者の卑劣な心は憐むべき程の淺薄さです。

勿論、創立の際には、區長の名と御力とは無くてならないものでありました。が、今は無くてもいゝなどと恩知らずであるようなことを決して云ふのではない、いつまでも〳〵會長であられることを私共は希望するのですが、併し、こうなつた以上は止むを得ない。恐らく、區長在任中の最善なる御仕事であつたらうと私共が信じてゐる、卽ち、區長置土産の此の婦人會の

健實な發達を、私共後に殘された婦人會員は相互の心にかたく期して居ります。會長を奪はれて後に於てこそ一層會員の結束はかたくなつたわけで御座います。

以來、慈父に捨てられた小娘のように、幹部の人達は相互にあはれみ會ひ、一層親しみを深くし、手を取り會つて、婦人會の仕事の手を少しもゆるめることなく、今日まで努めて進んでまいりましたが、この度、四谷に御在住の、明治維新の大業を完成された三傑のお一人大久保利通侯の御令嗣大久保利武侯爵夫人が婦人會の精神を御了解遊ばし、御同情が頂けた結果、會長の椅子をお引き受け下さいますことゝなり、去る二月二十四日午後會長推戴式も完了致し、四谷婦人會萬々歳をとなへたわけで御座います。

我が議會政治の破産

三月十一日の衆議員本會議に於ては又々前日に譲らぬ大亂鬪劇が再現するかも知れぬと云ふ形勢にかんがみて東京地方裁判所檢事局では、當日は多數の檢事を傍聽席に配置し議員の行動を嚴重に監視しましたが此處に至つて、議會政治もいよ／＼墮落のどん底です。

議場の靜しゆくを保つことが出來ない。議員制度は惡用されゝばとて善用されることは出來ない。要するに、我が國民は議員制度に破産したかたちになりました。ですから、いさぎよく議員政治を廢して獨裁政治に歸つた方が或ひは國民の幸福かも知れない。

勿論、善かれ惡しかれ五十一パーセント主義を基礎に多數を楯に押し通そうとされる時に、少數黨はどうすることも出來ない。そして、死物狂ひの結果が暴力沙汰になると云ふことはよく想像出來ますが、いづれ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

にしても、現在の議員諸士には議會を構成する能力が缺けてゐると云ふことが立證されたことは悲しむべき事實です。

公民敎育

現代の政治の、最大なる必要且つ重要なる仕事は、公民權に對する、聰明なる且つ確實なる信念と、公民權の目的とを大衆に敎へることであります。より貴いより愛國的な精神が、公民權の行使を貫いてゐなければならないのです。

今より五十年前、英國に於ける選擧權擴張の行はれた際、英國の一大政治家は云ひました。「今回の選擧權擴張案は、一般大衆に一大勢力を與へることになる。故に、差し當つての緊急事は大衆の指導者を敎育することである。これが公民敎育の正しい概念である」と。

一體、投票權の行使は、最も完全に行はれても、それは公民權の全く不充分な行使であるから、その投票權の行使には、投票者の聰明さと正直さが伴はなかつたならば、その結果は、棄權よりも惡いと云ふことは明らかです。

東京では、市議選擧に際し、市政淨化の聲は隨分盛んでありましたけれども、公民敎育と云ふことを、全く今まで怠つてゐた今日、果して其の實が擧がるかどうか？　心もとない次第です。

市政淨化の最善な方法は、前にも云つた通り、市民の聰明な正直な投票に待つより外はないのであるから今後の國民敎育には、公民としての敎育をしつかり加へなければならない。六年の間の義務敎育の間に、選擧に關する知識を充分授けて置かなければならない。

人のものを盜むことは罪惡であると云ふことが、今日の國民の本能になつてゐると同じ程度に、不正直な乃至無知な投票は罪惡であると、本能的に思ふように新國民を敎育したいと私は考へます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

感ずるまゝ

加藤ひさ

草の芽でも固い土の中から小さい首をもたげた時は嬉しい。ましてや人間の子供に於てをやである。生れたと云ふ言葉を聞くと譯もなく心が踊る、そして新しい生命の顔を見たいと思ひ、その子の上に幸多かれと祈る。

斯ふ云ふ心持ちを持つて迎へられる子供は、生れた瞬間から既に幸福である。併し生れたか困つたなと思はれる子供が屢々ある。斯ふ云ふ子供は生れた瞬間から既に不幸であり不びんである。そうした境遇に子供を生む事は罪悪であるが、併し、子供は生まうとして生み得るものでなく、生むまいとして生まずに濟ますと云ふ譯には行かないらしい。子供は天からの授かりものに違ひない。子供を生む生まないは人爲の及ぶ處でないとしても、生れた子供を幸不幸にするは全く親の力に依る。

子供に對する愛情を持たない親は世界中探しても無いに相違ないが、子供に對する眞剣さの程度に於ては各人の間に大きな差違がある。

父母斗りでなく祖父母迄揃つて居るやうな有福な家庭で、若い息子に嫁を取つて子供が生れても子供を世話する人達が澤山あり、財政には苦勞がない結果、自然息子は單なる子供製造機械のやうになり、子供に對する責任感も薄く、從つて愛情も薄いと云ふ場合が往々ある。かう云ふ狀態にある若い父親をあまり責むるのは少々無理かも知れないが、兎に角餘り面白い現象でないことは事實である。そして、斯ふ云ふ家庭に生れた子供は大たいに於て可もなし不可もなしと云ふのが多いらしい。と云つても子供を生ませばなしにして酒を飲み歩いて居るやうなのも困るが、それよりより重要な問題はそれより一歩下にある階級、つまり、中産以下の階級の問題である。

恐らく日本國を構成して居る大多數はこの中産階級と貧民階級の中間に位ひする我々洋服細民階級及び農民であるに違ひない。例へば農家であるならばその年

の穀物の收穫高、又、その野菜物の收穫高をもつて如何にしたならば子供を發育して行けるかと云ふことに對して計畫と覺悟が必要である。日給取りでも月給取りでもその多くない收入をもつて、子供を發育するには計畫と覺悟が必要である。凡て動物が本能に追はれて事をする時はすばらしい力と智慧を出す。併し、動物は後始末をしない。もし人間が本能の向ふまゝにして計畫と覺悟をもたなければ動物と同格である。

人間がすばらしく立派に見える時はその人が計畫と覺悟をもつて自己の始末をキチンとする時である。

如何に日本が窮境にあらうともこの中産以下の階級が計畫と覺悟をもつて進むなら如何なるものも驚くに足らない。

自分は無學文盲であつたから子供は學者にするのだと云つてむりむたいに學校へ入れやうとしたり、自分は貧乏して居るが先祖は立派なものであつたから子供には教育させなければならないと云つて、出來もせぬ子供を無理に上の學校に入學させやうとしたり、友人の手前自分の子供を學校へやらなければいまいましいとか恥かしいとか云つてむりに試驗地獄の苛責に子供を苦しませたりすることはばかばかしいと云ふよりも國家のために重大問題である。

子供自身も或る方面に於ける自己の天分を自覺し、親もそれを認め　益々その方面を助長させる爲に入學させる事は最も必要な事柄であるが、それ以外の虛榮の爲に子供に學問させやうとすることは時と金との沒大浪費である。

親は米らしい米も食べずに良米を賣つて一生懸命に學費を送る。子供は銀座邊のカフエーの椅子に卷煙草を吹かし乍ら横つちように腰かけて、ポケツトから十圓紙幣や五圓紙幣を摑み出し「オイこれでも金だよ」取つときな。ツリはいらねーよ」てな事を云つてグニヤリグニヤリと表に出ればエタイの分らない西洋の歌かなにかを奇聲を張りあげて歌つて居るのを見ると全く他人事とは思はれない。これも虛榮の爲に入學させた結果に違ひない。

併しかりにこゝに日給八十圓位の男が居るとする。そしてその子供に或る天分があり、親子一致して入學

な志望するとする。其處で計畫と覺悟をもつて始めるとする場合、子供が馬鹿なまれをする筈はないではないか。親も眞劍であり子供も眞劍である。此處から生れたものが眞に國家を利するものでなければならない。

虚榮の爲に、つまり好みもせず天分もない子供に學問させやうとする事は子供に對しても親に對しても、經濟的並びに精神的苦痛を與へる。從つて國家的浪費である。

最高學校へ行かずとも小學校又は中學校で敎へられたる學力と愛國心を守り育てゝ行き乍ら、農家の子供は農業を勵み、商家の子供は商業を勵んで居るならば何を恐れる事があらう。

少ない收入でもそれをもつてやつて行かうと覺悟したならば、其時が進歩に向ふ一階段であり、少ない收入に不滿を抱きそれを粗末に扱ふ時はそれが即ち退歩に下る階段の第一段階である。

編輯の後

四谷婦人會は全區婦人の意志の一致を目的として進むとは云つても實は今までは區内の上流階級の婦人が殆んど這入つてゐませんでした。中流以下の婦人のみの團體であつて、まだ、觸れてゐない領域が存在してゐたのでした。けれども、この度大久保侯爵夫人を會長に戴いたことによつて、これからはそれ等上流の婦人の入會をかん誘することが出來るやうになりました。

階級の別を問はず職業の如何を問題とせず、唯々女性の名によつて上は皇室の藩屏から下は裏店のおかみさんに至るまで同等に一ヶ月一口十錢の會費を拂つて會員となり力を合せる。

こうなつてこそ、文字通りに全區の女性の意志の統一を實現することができる。他の言葉をもつて云へば大なる母心が成立する。女[illegible]弱しされど母は強しと云ふ言葉が[illegible]りますが、四谷婦人會が強いのに[illegible]の母心を基礎としてゐるからで[illegible]かくして、全國に對する模範的婦人會と成り得る準備が出來たことを私は喜んでゐます。

本誌定價表（臨時）

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和四年三月廿三日印刷納本
昭和四年四月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉
東京市牛込區若松町五四
印刷人　大杉直次郎
東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會
振替東京五三六八八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN